

総合胃腸薬

M・M 配合散

| | |
|-------|------------------|
| 承認番号 | 22100AMX01542000 |
| 薬価収載 | 2009年9月 |
| 販売開始 | 2009年10月 |
| 再評価結果 | 1990年3月 |

貯法：室温保存
使用期限：3年（外箱に記載）

M・M COMBINATION POWDER

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 透析療法を受けている患者〔長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症があらわれるおそれがある。〕
3. ナトリウム摂取制限を必要とする患者（高ナトリウム血症、浮腫、妊娠中毒症等）〔ナトリウムの貯留増加により症状が悪化するおそれがある。〕
4. 高カルシウム血症の患者〔血中カルシウム濃度が上昇し、症状が悪化するおそれがある。〕
5. 甲状腺機能低下症又は副甲状腺機能亢進症の患者〔血中カルシウム濃度の上昇により病態に悪影響を及ぼすおそれがある。〕

【組成・性状】

| 販売名 | M・M 配合散 | |
|--------------------|-------------------|---------|
| 有効成分・含量 (1.3g中) | サナルミン | 400mg |
| | ビオヂアスターゼ | 100mg |
| | 日本薬局方炭酸水素ナトリウム | 300mg |
| | 日本薬局方沈降炭酸カルシウム | 200mg |
| | 日本薬局方チヨウジ末 | 10mg |
| | 日本薬局方ケイヒ末 | 74.5mg |
| | 日本薬局方ショウキョウ末 | 24.5mg |
| | 日本薬局方オウレン末 | 50mg |
| | 日本薬局方ウイキョウ末 | 20mg |
| | 日本薬局方サンショウ末 | 1mg |
| | 日本薬局方カンゾウ末 | 119.5mg |
| 添加物 | L-メントール | |
| 性状 | 灰白色の散剤で、微に芳香を有する。 | |
| 識別コード | NS 210（分包に表示） | |

【効能・効果】

下記消化器症状の改善
食欲不振、胃部不快感、胃もたれ、嘔気・嘔吐

【用法・用量】

1回1.3gあて、1日3回服用する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）
 - (1) 重篤な消化管潰瘍のある患者〔炭酸水素ナトリウムを配合しているため、症状が悪化するおそれがある。〕
 - (2) 腎不全の患者〔排泄障害により副作用があらわれることがある。〕
 - (3) 心機能障害のある患者〔症状が悪化するおそれがある。〕
 - (4) 肺機能障害のある患者〔症状が悪化するおそれがある。〕
 - (5) リン酸塩低下のある患者〔アルミニウムにより無機リンの吸収が阻害される。〕
 - (6) 低クロル性アルカローシス等の電解質失調の患者〔症状が悪化するおそれがある。〕
2. 相互作用
併用注意（併用に注意すること）

| 薬剤名等 | 臨床症状・措置方法 | 機序・危険因子 |
|----------|---------------------|-----------------------|
| 活性型ビタミンD | 高カルシウム血症があらわれやすくなる。 | 消化管からのカルシウムの吸収が亢進される。 |

| 薬剤名等 | 臨床症状・措置方法 | 機序・危険因子 |
|---|--|---|
| テトラサイクリン系抗生物質 テトラサイクリン塩酸塩 ミノサイクリン塩酸塩等 | 本剤との併用により、これらの薬剤の効果が減弱することがあるので、同時に服用させないなど注意すること。 この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより弱まるとの報告がある。 | 本剤に含まれるアルミニウム、マグネシウム等とキレートを生成し、吸収が低下することにより、これらの薬剤の血中濃度が低下する。 |
| ニューキノロン系抗菌剤 エノキサシン水和物 ノフロキサシン オフロキサシン等 | 併用薬剤の吸収・排泄に影響を与えることがある。 この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより弱まるとの報告がある。 | 本剤の吸着作用又は消化管内・体液のpH上昇による作用と考えられている。 |
| 大量の牛乳・カルシウム製剤 | Milk-alkali syndrome（高カルシウム血症、高窒素血症、アルカローシス等）があらわれるおそれがあるので、観察を十分に行い、症状が発現した場合には投与を中止すること。 | |
| その他の併用薬剤 | 併用薬剤の吸収・排泄に影響を与えることがある。 この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより弱まるとの報告がある。 | |

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

| | 頻度不明 |
|--------------------|---|
| 長期・大量投与 | 腎結石、尿路結石 |
| 代謝異常 | 長期投与により高マグネシウム血症 |
| 消化器 | 便秘等 |
| 過敏症 ^(注) | 発疹等 |
| その他 | 長期連用により低カリウム血症、血圧上昇、体重増加、浮腫等（カンゾウを配合しているため） |

注）このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

**【薬効薬理】

サナルミン

水酸化アルミニウムと水酸化マグネシウムの共沈物であり、制酸効果および胃壁保護作用を有する。¹⁾

ビオヂアスターゼ

アミラーゼ作用およびプロテアーゼ作用を主とし、他にセルラーゼ作用、リパーゼ作用をも有する。²⁾

炭酸水素ナトリウム

速効性、全身性の制酸作用を示す。³⁾

沈降炭酸カルシウム

不溶性カルシウム剤の1種で制酸作用を呈し、また吸着作用も現す。⁴⁾

オウレン（苦味性）、ケイヒ・ウイキョウ・チヨウジ（芳香性）、ショウキョウ・サンショウ（芳香辛味性）

苦味、辛味、芳香などは味覚、嗅覚を介して反射的に唾液、胃液その他の消化液の分泌を促進し、消化器の運動を亢進させる。⁵⁾

カンゾウ（甘草）

胃上皮増殖促進作用、胃粘膜障害防止効果、胃液分泌抑制作用が認められている。⁶⁾

【取扱い上の注意】

安定性試験⁷⁾

M・M配合散は、最終包装製品を用いた長期保存試験（室温保存、3年）の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、室温保存における3年間の安定性が確認された。

※※【包装】

M・M配合散 (分包) 1.3g×84包 1.3g×756包
(バラ) 1kg 5kg

【主要文献】

- **1) 小野 孝一 他：治療, 42 (5), 1083 (1960)
- **2) 加藤 精宏 他：基礎と臨床, 8 (1), 121 (1974)
- **3) 第十七改正日本薬局方解説書, C-2996, 廣川書店 (2016)
- **4) 第十七改正日本薬局方解説書, C-2989, 廣川書店 (2016)
- **5) 赤塚 謙一 他：医薬品の薬理 2版, 175, 廣川書店 (1974)
- **6) 第十七改正日本薬局方解説書, D-204, 廣川書店 (2016)
- 7) 日新製薬株式会社 社内資料：安定性に関する資料

【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。
日新製薬株式会社 安全管理部
〒994-0069 山形県天童市清池東二丁目3番1号
TEL 023-655-2131 FAX 023-655-3419
E-mail : d-info@yg-nissin.co.jp

製造販売元



日新製薬株式会社

山形県天童市清池東二丁目3番1号